

2020 年度
社会福祉法人 明德福社会

事業報告書

自 2020 年 4 月 1 日
至 2021 年 3 月 31 日

(表紙裏面～明德福社会 3 つの誓い及び保育目標)

- 1 法人本部 P 1
- 2 めいとく保育園 P 6
- 3 明德釜利谷保育園 P 9
- 4 明德二俣川保育園 P13
- 5 明德かみつるま保育園 . . . P17

～ 明 徳 福 社 会 3 つ の 誓 い ～

<保育理念>

子どもの人権や主体性を尊重し 保護者や地域社会と力を合わせて 子どもの最善の
幸せのために努力する

<保育方針>

子どもの健康と安全を基本にし 豊かな人間性と生き生きとした子どもを育成する

<保育目標>

基本的な生活習慣を身につけ 集団の中で 元気な体・考える頭・愛する心を育てる

～年齢別保育目標～

0 歳 児	保育者との親密な関わりを持ち、安定した人間関係を持つ。 活動しやすいくつろいだ環境の中で歩行を目指し、いろいろな運動を楽しむ。 様々なサインをしっかり受け止められ、自己表現が活発になる。
1 歳 児	自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を知る。 保育者に親しみ、気持ちや感情を交流させながら機嫌良く過ごす。また、友だちにも 関心を示す。
2 歳 児	基本的な生活習慣を身につけながら、自分で行おうとする。 体験を通して、いろいろな言葉を習得し、言葉で表現しようとする。 いろいろな運動あそびを通して、運動機能の発達をはかる。
3 歳 児	基本的な生活習慣を身につけ、何でも自分で行おうとする。 いろいろな行事を体験し、園生活の楽しさを知る。
4 歳 児	いろいろな活動を通して、友だちや保育者との関わりを深めて楽しくあそぶ。 生活の決まりを守り、良い生活習慣を身につける。
5 歳 児	自然環境に働きかけ、よく見たり触れたり試したりしてあそぶ。 友だちの良さを認め合いながら、個々の力を十分発揮する。 生活やあそびの中で、一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感 を味わう

＜はじめに＞

2020 年度は、4 月 1 日に明德かみつるま保育園を新規オープンし、計 4 園体制でスタートしましたが、新型コロナウイルスの急速な感染拡大への対応として、年度当初から各園において園内や職員に対して徹底した感染防止対策を講じたほか、保護者に対しても適時適切な周知を図るなど、行政と緊密な連携を図りながら感染防止対策に細心の注意を図って運営を行ってきました。

本部においても、感染防止対策として、会議や打合せを取り止めてメール対応に変更するなどの対策を行いましたが、法人内の運営会議や打ち合わせなどによる対面での議論や情報共有・意見集約ができないことで、法人運営にも一定の影響があったところであります。

昨年 8 月末には前理事長が任期途中で退任し、後任として就任した後、9 月には新たに、①組織マネジメントの充実によるスムーズな運営、②相互信頼関係の醸成、③不易と流行、という基本的な考え方を示し、併せて周知した「当面の運営方針」の具体化を図ることにより、リーダーシップを発揮しながら法人運営の適正化、効率化と職員処遇改善を図るとともに、法人と各園の一体的運営に努めてきました。

2020 年度の各園の運営は、年度当初から新型コロナウイルスの感染拡大に伴う園児登園自粛の影響で一時大幅に減少したほか、各種行事や職員研修についても相当割合が中止に追い込まれるなど大きな影響がありました。

特に 2020 年 4 月に開設した明德かみつるま保育園は、当初からコロナの影響で入園児が定員に満たない状況でスタートし登園自粛も重なって、職員間の保育方針の統一もなかなかスムーズにいかない面があったうえに、園長も就任 11 カ月で退職するなど混乱もあった厳しい 1 年目となりました。

このような状況のなかではありましたが、各園とも保護者からの苦情もほとんどなく 1 年間通常通りの運営ができたことは、各種感染対策の徹底はもとより、園長をはじめ職員一人ひとりが自身の日頃の行動に細心の注意を図り、高い自覚と責任感をもって保育活動を行ってきた証だと認識しているところであります。

新年度は、各園との連携をさらに深めながら、法人の保育方針や目標のもと、各園の実情に応じた保育の具体的実践を進め、入所園児の健やかな成長をサポートして保護者からの高い信頼の確保を図るとともに、法人運営の効率化と保育人材の確保、職員のキャリアアップ支援などに取り組み、安定した法人運営を行っていきたいと考えています。

社会福祉法人明德福祉会 理事長 金沢 晴男

1. 法 人 事 業 報 告

1. 新役員体制発足

- (1) 2020年6月22日の第1回評議員選任・解任委員会の議を経て新評議員が決定した。

新任評議員： 大竹准一、斎藤弘美、矢部丈太郎

重任評議員： 佐生共一、鈴木俊昭、千葉桂介、徳良佳子

- (2) 2020年7月6日の第2回評議員会の議を経て新監事が決定した。

新任監事： 荒田一夫、鴫田正巳

退任監事： 永井逸子、小池輝雄

- (3) 2020年8月24日の第3回評議員会（書面）、8月28日第4回理事会の議を経て、理事長が決定した。

退任理事： 柴田悟一（理事長）

新任理事： 金沢晴男（理事長）

2. 評議員会の執行状況

第1回評議員会（2020年6月18日—書面評決）

議 題 ①2019年度事業報告書及び決算書について

②社会福祉充実残額について

③定款変更について

④役員等報酬等に関する規程（別表改正）について

第2回評議員会（2020年7月6日）

議 題 ①監事の選任

その他～内部統制の確立

第3回評議員会（2020年8月24日書面評決）

議 題 ①理事の選任

3. 理事会の執行状況

第1回理事会（2020年5月29日）

議 題 1. 2019年度事業報告書案及び決算書について

2. 社会福祉充実残額について

3. 定款変更について

4. 評議員選任案評議員会の開催について

5. 給与規程改正について

6. 役員等報酬等に関する規程（別表改正）について

第2回理事会（2020年8月3日—書面評決）

議 題 1. 評議員会の開催

第3回理事会（2020年8月17日）

議 題 1. 理事の推薦について

2. 評議員会の開催について

第4回理事会（2020年8月28日）

議 題 1. 理事長の選任について

第5回理事会（2020年11月10日）

議 題 1. 評議員選任・解任委員の選出について

2. 定款細則改正について

3. 就業規則改正について

4. パートタイマー就業規則改正について

5. 給与規程改正について

6. 経理規程改正について

7. 文書保存規程改正

8. 運営委員会設置規程の制定について

9. めいとく保育園土地購入について

10. 明德かみつるま保育園行政監査報告について

11. 明德かみつるま保育園園長の処遇

第6回理事会（2021年3月9日）

議 題 1. 2020年度補正予算について

2. 2021年度事業計画及び当初予算について

3. 明德かみつるま保育園施設長変更について

4. 明德二俣川保育園施設長基本給引き上げについて

5. 就業規則改正について

6. 給与規程改正について

7. 理事長印章管理規程の制定について

8. 評議員選任・解任委員の選任について

4. 令和2年9月以降の法人運営方針について

就任後最初の幹部会議（2020年9月23日）において、法人運営の基本的考え方を掲げたうえで「当面の運営方針」を示して、これに沿った業務の見直し及び計画的な業務執行を行った。

＜当面の運営方針及びその進捗状況＞

(1) 公平公正な法人運営

過去の運営方法にこだわらず、予算管理の徹底、効率的な執行体制、透明性確保のための取り組みを推進することとした。

(2) 情報共有及びコミュニケーションによる信頼関係の確保

- ・ 理事会に諮る前に法人内で内容をあらかじめ議論し、また、現場の意見を汲み上げるための組織として、「運営委員会」を新たに設置し、法人運営体制の透明化を図ることとした。
- ・ 昼夜を問わずアルファメールの活用により情報共有、意思決定の迅速化を図った。

(3) IT (ICT) 化の推進

- ・ サーバのクラウド化 (情報セキュリティ強化)

本年2月からデータをクラウドシステムである「どこでもキャビネット」へ移行し、データの共有を図ることにより、本部及び各施設において職員が必要な情報が得られるようになった。

- ・ 電子決裁システムの導入等

決裁の時間と手間を省くために、決裁区分を一本化するとともに、2020. 11. 20 からジョブカンを利用した稟議システムを導入し、購入・委託・修繕・人事事務について電子決裁を開始した。

(4) 情報公開の推進、ホームページの充実

⇒ホームページを一新し、各園の運営内容を写真等を使いながら充実した。

(2021 年 4 月リニューアルスタート)

5. 理事長専決事項等執行状況

(1) 明德二俣川保育園建物賃貸借契約の更新 (理事会報告事項参照)

- ・ 借受物件～ 旭区二俣川 1-6-1 6 階 513. 63 m²
- ・ 所有者～ (株)だるま商事不動産
- ・ 契約期間～ 5 年間 (令和 3 年 1 月 23 日～令和 8 年 1 月 22 日)
- ・ 賃借料～ 月額 1, 398, 600 円 (税別) ※別途、更新料 1 ヶ月分

(2) 明德釜利谷保育園土地の無償貸与機関終了による新たな賃貸借契約の締結

- ・ 借受物件～金沢区釜利谷南 4-1642-2 土地 11430. 26 m²
- ・ 所有者～横浜市
- ・ 契約期間、賃借料～令和 3 年 4 月 1 日～3 年間 月額 98, 430 円

(3) 間仕切り兼用おもちゃ収納箱 20 台購入契約

- ・ 契約の相手方～(株)ジャクエツ ・ 契約金額～1, 617, 000 円 (税別) 2021 年 2 月 26 日付

(4) 顧問契約の法人契約への一本化 (2021 年度～)

各園毎に契約及び支払を行っていた次の顧問料について、新年度から法人契約に一本化

①木村会計事務所

顧問料 各園とも月 20, 000 円 ・ ・ 決算料、監査立ち合い料別途

②みなとみらい社会保険労務士法人

めいとく・かみつるま 月 30, 000 円 ・ ・ 保険料年度更新・算定届等作成料別途
釜利谷・二俣川 月 37, 500 円 ・ ・ 同上

(5) その他各種修繕・物品購入 (主なもの)

(めいとく) 浄水器購入、・ホワイトボード掲示板設置工事

- (二俣川) 園庭排水管補修、園児机イス購入
- (各 園) 避難車購入

6. その他重要事項

(1) めいとく保育園土地購入

2020. 11. 22 内田元理事長親族所有のめいとく保育園底地 (69.34 m²) を 10,000 千円で購入する契約を締結し、支払い済。

評議員会で承認後、基本財産変更登記を行う予定。

(2) 人事関係

①明徳かみつるま園長の退職に伴う園長の採用等

10 月、明徳かみつるま園長に処遇の見直しを提案し、交渉したが、最終的に園長がこれを拒否し、2021 年 3 月末日付けの退職届が提出された。

その後、2 月に入ってから園長が、急遽、退職を 2 月末日に繰り上げたことにより、その対応について相模原市と相談の上、3 月の 1 か月間は当時主任の伴野尚美を臨時的に園長に就任してもらうこととした。

その後、新年度からは、外部から招聘した木島美佐江氏を園長とすることで、理事会の承認を得た。

②採用面接等

理事長が正規職員の面接に立ち会うこととしたほか、雇用契約書様式を新たに制定した。

(3) 給与支給月の見直し

給与の翌月支給を当月支給へ切り替えるため、2021 年 1 月 20 日に 12 月及び 1 月分の計 2 か月分支給した。

(4) 求人募集サイトの活用促進～横浜市の保育士確保事業への参画

えんみつけサイト（就活生向け）への 3 園の詳細情報掲載、保育士バンク（主に転職者向け）サイトへの 3 園の情報を掲載した。

(5) 10 月 15 日に実施されたかみつるま保育園監査（相模原市）での指摘事項への対応

指摘事項～「職員の給与費等の控除について労使協定が締結されていなかった。」

⇒ただちに労使協定を締結し、理事会議事録を添付して改善結果報告書提出済

2. めいとく保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

保護者や地域のみなさんに見守られながら、子どもが「自分」を十分に発揮できるような活動を行うとともに、おいしい手作り給食や日々の生活を通して、子ども一人ひとりに密着し、子どもを取り巻く環境に寄り添った保育に取り組んだ。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

0 歳児 保育者とのかかわりを通して、安定した人間関係の中で自己表現ができるよう保育に努めた。

1 歳児 自分でしようとする気持ちを大切に、一人ひとりの成長発達を踏まえた保育に努めた。

2 歳児 生活あそびの中で、言葉や身体で表現する機会が増え、これを尊重した保育に努めた。

3 歳児 行事を体験はできなかったが、日々の保育の中で楽しさを見つけ過ごすことができた。

4 歳児 友だちや保育者との関係の中で、生活の決まりや生活習慣を体感しながら習得できた。

5 歳児 一つの目標に向かって力を合わせて活動するなかで、達成感や充実感を味わうことができた。

なお、行事は中止が多かったが、園内のあそびの中でいろいろと工夫した保育に努めた。

(2) 年間行事計画の実施状況

○毎年の慣例行事

月	実 施 内 容
4 月	2020 年度保育始め、入園式、進級式
5 月	(遠足(幼児))
6 月	(懇談会)、個人面談
7 月	(プール開き)、水あそび、七夕、(お泊り保育(5 歳児))
8 月	夏祭り、水あそび
9 月	引き取り訓練
10 月	運動会、個人面談(5 歳児)
12 月	お楽しみ会(幼児)、クリスマス会
1 月	個人面談(0~4 歳児)
2 月	節分、(懇談会(5 歳児))
3 月	ひなまつり、(遠足)、卒園式、進級説明会・(懇談会(0~4 歳児))

※ () 内は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

○月例行事(園児と職員のみで実施)

・誕生会(園児と職員のみで実施) ・食育(クッキング) —内容変更。

(3) 地域交流の実施状況

実 施：幼保小連携事業(年数回)は3月に小学校校庭で1年生と交流、見学を行った。

内容変更：みなっち杯

中 止：地域ケアプラザ訪問、地域の方を園に招いた給食交流、地域の商店街との交流

2. 園児数及び職員の状況

(1) 2020 年度園児数 (2021.1.1 現在)

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合 計
定 員	9	9	9	9	9	9	54
在 籍	9	9	9	9	9	7	52

(一時保育受け入れ延べ児童数)

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合 計
0	0	0	0	4	0	4

(2) 職員の状況 (2021.1.1 現在 21 名)

施設長 1 名、主任 1 名、保育士 15 名（うち非常勤 7 名）、保育補助 1 名（非常勤）、
看護師 1 名（非常勤）、栄養士 1 名（4 施設巡回指導）、事務 1 名

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理（感染症対策含む）

- ・健康診断 年 2 回（7 月、1 月）嘱託医：南部病院医師
- ・歯科健診 年 2 回（7 月、2 月）嘱託歯科医：青山医院歯科医
- ・視聴覚検査 年 1 回（3 歳児対象）、尿検査 年 1 回（幼児）
- ・保健指導 年数回（全園児、幼児、5 歳児）

感染予防対策は、健康チェックカード活用、園児の同居家族の健康チェック、送迎時の
手指消毒、検温、園児の手洗い、保護者の園内への入室を極力避け、滞在時間も最低限に
した。

今年度はインフルエンザの発症はなく、例年に比べ病気に罹患する園児が少なかった。

- ・保健だより：毎月発行

(2) 栄養管理（アレルギー対策含む）

- ・集団給食施設栄養報告：年 1 回
- ・給食会議：毎月 1 回 当園の管理栄養士と委託会社の栄養士の連携した食育推進を行った。
アレルギー児に対してもマニュアルを基に献立作成等行い、保護者と連携し取り組んだ。

(3) 安全管理ほか

- ① 国からの指導助言のもと特にコロナに対する感染症予防対策に努めながら保育を行った。
- ② アレルギー児に対し適切な対策を取り、給食、保護者と連携し対応を行った。
- ③ 環境整備・安全点検：毎週 1 回の設備安全点検の他、日々の保育の中でも整備安全点検に
取り組んだ。また、ヒヤリ・ハット報告書を活用し情報共有・安全対策の徹底を図った。
- ④ 防災訓練：毎月の避難訓練、消火訓練の他、消防署からの指導もあり。

なお、災害に際した時の保護者への園の対応の周知が不十分だったので、2021 年度を迎
えるにあたり保護者へ手紙を配布し周知した。

4. 保護者との連携

- ・連絡体制は日々の送迎時の他、個人面談、メール、園だより、クラスだよりで行った。

- ・保護者会はないが、5歳児クラスの保護者にはやり取りの窓口を開設してもらっている。
- ・苦情等は特になし。※保護者アンケートも実施した。

5. 園運営の管理

- ・職員会議（毎月1回）
- ・代表会議（毎月1回）、行事会議（随時）その他その都度話し合いを設けた。

6. 地域子育て支援の実施状況

- ・育児講座（年2回）、貸出図書（通年）今年度は利用者なしだった。

7. 職員研修計画の実施状況 ※アンダーラインはオンライン研修

月	研 修 内 容	主 催
9 月	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学保育 C
10 月	給食施設従事者向け研修 栄養管理の基本	横浜市南福祉保健 C
	幼保小研修 スタートカリキュラム	横浜市子ども青少年局
11 月	<u>救急法研修 AED 等について</u>	三春台保育園
	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	横浜市社会福祉協議会
12 月	アレルギー研修 子どものアレルギーについて	横浜市子ども青少年局
	<u>要録研修 要録の書き方</u>	南区子ども家庭支援課

8. 施設の管理及び点検状況

○定期点検

給食室機材保守点検（年複数回）、消防設備点検（年2回）、エレベーター点検（年数回）
給食室ダムウェーター点検（年5回）

○その他点検・・・建て替え10年目点検、3階空調点検、2階給湯器設置10年目点検（修繕実施状況）

月	修 繕 内 容
5 月	洗浄ポンプガスケット部品交換
6 月	全館空調、換気扇清掃、
9 月	1 階一時保育室空調リモコン故障に伴う交換、外階段電気を LED に交換
10 月	外階段電気を LED に交換、カーテンレールのネジ交換
11 月	2 階空調不具合に伴う洗浄 3 台
12 月	カーテンレールのネジ交換、カーテンレール設置
1 月	給食室浄水器交換

9. 備品等整備状況（50万円以上）

なし

3. 明德釜利谷保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

緑あふれる釜利谷南西地域の周辺には、多くの公園があり、季節の移り変わりを心身で感じられるとても自然に恵まれた小高い住宅街に位置している。

リスに出会うこともある環境を生かし、自然体験を常に味わいワクワクする気持ちが生まれて道を拓いていけるような保育を実践している。

日差しがたっぷり入る明るい園舎や無限の遊びが広がる園庭では、時に異年齢保育が展開され、2階テラスでは乳児クラスの子どもたちが存分に遊ぶ空間が広がっている。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

コロナ禍で生活様式の変化が進みつつある中、月齢ごとの子どもの成長は止めることができないからこそ、職員と様々な手法を考え年齢別保育目標を基本に実践した。また、行事を特別にするのではなく、普段の生活の中に繋がるように保育活動を考えた。

(2) 年間行事計画の実施状況

月	実 施 内 容
4 月	2020 年度保育始め、入園・進級式（懇談会）
5 月	（親子遠足）
7 月	（プール開き）、七夕、（お泊り保育（5 歳児）） 個人面談（0 歳児～5 歳児）（さとやま施設交流（ひまわり））
8 月	夏祭り
9 月	引き取り訓練
10 月	運動会
11 月	幼児遠足（3～5 歳児）、（さとやま施設交流）
12 月	生活発表会、クリスマス会
1 月	個人面談（5 歳児）
2 月	節分、卒園遠足（5 歳児）
3 月	ひなまつり、卒園式（4, 5 歳児）、進級説明会・懇談会（0～4 歳児）

※（ ）は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止したもの

※ 月例行事は、状況を考慮して園児のみで行った。

(3) 地域交流の実施状況

- ・園庭開放、給食試食会、幼保小連携事業（年数回）、里山施設交流は中止
- ・小学校に、年長児が手紙を送る。学校からは1年生の様子をDVDにして園児が視聴できるような映像で学習することができた。手紙や写真で視覚からも分かりやすく学ぶことができた。（パークタウン秋まつり中止）

2. 園児・一時保育数及び職員の状況

(1) 2020 年度園児数(2021.1.1 現在)

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	9	16	19	19	19	19	100
在籍	9	17	21	20	20	19	106

(一時保育受け入れ延べ児童数)

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
38	124	57	1	25	0	245

(2) 職員の状況(2021.1.1 現在 30 名)

施設長 1 名、主任 1 名、保育士 25 名(うち非常勤 12 名)、保育補助 1 名、
看護師 1 名、事務 1 名

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理(感染症対策含む)

- ・健康診断 年 2 回(7 月、1 月) 嘱託医: 南部病院医師
- ・歯科健診 年 2 回(7 月、2 月) 嘱託歯科医: 山口歯科医
- ・視聴覚検査 年 1 回(3 歳児対象)、尿検査 年 1 回(幼児)、保健指導 数回(全園児、
幼児)

感染症対策は国からの新型コロナウイルス感染症対策に基づいて取り組んだ。健康チェックカード園児の同居家族の健康チェック、職員の健康チェックも行った。

送迎時の手指消毒、検温、園児の手洗い、保護者の園内への入室を避け、荷物の用意等職員が行った。今年度はインフルエンザ等感染症に罹患する園児が少なかった。

- ・保健だより: 毎月発行

(2) 栄養管理(アレルギー対策含む)

- ・食育会議: 毎月 1 回。

食育支援のなかに月齢に応じて野菜ちぎりや器具を使った調理体験を行い食事の楽しさを味わった。法人管理栄養士と委託会社と連携を取り食育推進を計った。アレルギー時に對しても提供のミスがないよう声を掛け合った。

(3) 安全管理ほか

- ・保育の中でヒヤリハットを記録に残し、大きなケガに繋がらないよう職員全体で周知した。
- ・危険個所があった場合には直ぐ修理するなど対応した。
- ・一人ひとりの子どもの様子や職員同士、熱中症にならないよう水分補給を徹底した。
(職員は初めてのマスク着用勤務に注意を払う)
- ・避難訓練は、ほぼ計画通り実施した。

4. 保護者との連携

- ・連絡体制は日々の送迎時の口頭でのやりとり、個人面談、かんたんメールにて行った
- ・園だよりは毎月発行し、クラスだよりは年数回発行した
- ・保護者会はないが、5 歳児クラスの保護者には中心となる保護者を選出してもらい、最終学

年時の園とのやり取りの窓口を開設してもらっている

- ・保護者アンケートは、第1回の緊急事態宣言発出解除後と年度末の2回実施した。賛否両論あるが、保護者の方の考えは貴重な意見として職員の資質向上になる。

5. 園運営の管理

職員会議（毎月1回）代表会議（毎月1回）行事会議（都度）その他都度話し合いを設けた。

6. 地域子育て支援の実施状況

育児講座（年2回）、貸出図書（通年）中止、園庭開放（秋頃より再開）

7. 職員研修計画の実施状況 ※アンダーラインはオンライン研修

月別	研修内容	主催
9月	<u>1歳児の発達特徴</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C
10月	感染症予防と感染症予防対策	金沢区福祉保健C
	<u>2歳児 自分らしい心の世界の広がり</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C
	<u>1歳児 自我の芽生えと社会性</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C
11月	<u>2歳児自発的・主体性を育む</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C
	災害対策 風水害を中心とした危機管理	金沢区子ども家庭支援課
	<u>4.5歳児の発達特徴</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C
1月	<u>リスクマネジメント乳幼児の深刻事故予防</u>	横浜市こども青少年局
2月	<u>4.5歳児保育 子どもの体と心</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育C

8. 施設の管理及び点検状況

- ・厨房ダムウェーター点検（年5回）：クマリフト(株)
- ・厨房機器保守点検（年複数回）：ホシザキ湘南(株)
- ・消防設備点検（年2回）：藤沢総合設備(株)
- ・グリストラップ清掃（年複数回）：(有)三倉プロテクト
- ・害虫駆除（年2回）：タカノ(株)
- ・布団乾燥（年4回）：(株)サンセルフ
- ・カーテンクリーニングメンテ（年1回）：(株)柴橋商会

（修繕実施状況）

時期	修 繕 内 容
6月	玄関網戸取付、タイムレコーダー取換設置工事、ランチルーム・トイレセンサー取換
7月	全館空調機・換気扇清掃
8月	厨房ランプ交換、手洗自動水栓取換
9月	保育室室内機洗浄、ガラ残土処分、玄関テラス雨漏り修繕

10 月	カラーモニター取付、園庭照明不点灯調整改修、職員更衣室内装工事、職員トイレ内装工事、ランチルーム天井部分張替、鏡・ドア・ロッカー等修理
11 月	インターホン取付工事、園庭門扉簡易錠取付、園庭通路照明等取付
1 月	砂場オーニング操作紐取換工事、吹き抜け部分化粧ベニヤ修繕
2 月	ガス空調機修理、園庭裏庭木剪定、トイレ修理ロータンク排水管工事
3 月	鏡取付、屋外空調配管点検、アコーディオン交換

9. 備品整備状況（50 万円以上）

なし

4. 明德二俣川保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

(1) 年齢別保育目標の実施状況

- 0 歳児 愛着関係が築けるよう目標に向けて保育を行なったが、環境設定が課題
- 1 歳児 自分でしようとする気持ちが満たされるように保育を行なった
- 2 歳児 ことばの習得のため、保育士はマスクでもはっきりわかりやすく伝えるよう心掛けた
- 3 歳児 コロナ禍でも色々な行事に参加し、体験することができた
- 4 歳児 友達同士や保育士と充分にかかわって遊べるようにし、個別に配慮した
- 5 歳児 自主的な発言から遊びが展開し楽しむことが出来、達成感や満足感を味わえた

(2) 年間行事計画の実施状況

月	実 施 内 容
4 月	入園の会、進級の会、(懇談会)
5 月	(個人面談)
7 月	プール開き、七夕、お泊り保育 (5 歳児)、個人面談
9 月	引き取り訓練、お店屋さんごっこ、懇談会
10 月	運動会
12 月	お楽しみ会、クリスマス会
1 月	個人面談
2 月	節分、個人面談
3 月	ひなまつり、懇談会、お別れ遠足、お別れ交流会、卒園式 (4, 5 歳児)

※ () は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い中止。

※ 全ての行事を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 3 密を徹底し、縮小して実施

(3) 地域交流の実施状況

- ・園庭開放、ひなたぼっこ保育士派遣、小・中学生職業体験、商業地域交流は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・幼保小交流事業は、保育士が小学校を訪問し校内の写真撮影をさせてもらい園児に紹介した。
また、手紙や DVD などでも交流

2. 園児数及び職員の状況

(1) 2020 年度園児数 (2021.1.1 現在)

区分	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	9	12	15	18	18	18	90
在籍	9	12	16	18	19	18	92

(一時保育受け入れ延べ児童数)

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
—	—	31	0	8	3	42

(2) 職員の状況 (2021.1.1 現在)

施設長 1 名、主任 1 名、保育士 23 名 (うち非常勤 10 名)、看護師 1 名、事務 1 名、その他 1 名 (非常勤)

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理 (感染症対策含む)

- ・健康診断 年 2 回 (7 月、1 月) 嘱託医：済生会横浜市南部病院 小児科医
- ・歯科健診 年 2 回 (9 月、2 月) 嘱託歯科医：こば歯科医
- ・視聴覚検査 年 1 回 (3 歳児)、尿検査 年 1 回 (幼児)

(2) 栄養管理 (アレルギー対策含む)

- ・(株)ハガクレフードの栄養士による栄養素の質・バランスを考え季節の素材を積極的に取り入れた献立作成、栄養管理を実施

- ・法人管理栄養士による諸管理、食育指導
- ・アレルギー児用献立は保護者に毎月確認し、提供時は個別の食器とトレイを使用
都度確認し、個別のテーブルを使用

(3) 安全管理ほか

- ・非常災害時の避難訓練・消火訓練：毎月 1 回
- ・園内外の安全点検：毎週 1 回

① 感染症対策

感染症が発生、まん延しないよう「保育園における感染症対策ガイドライン」及び「横浜市園医の手引き」に則り、感染症予防のための衛生管理を適切に実施

② アレルギー対策

食物アレルギー児 4 名 (卵、乳、キウイ、パイナップル、ナッツ類)
ハガクレフードと連携して、アレルギー食の配膳、対応を徹底

③ 環境整備・安全点検

- ・保育環境の整備は、職員会議で検討を重ね整備に努めた
- ・園内外の安全点検は、毎週 1 回自主点を施行
- ・ヒヤリ・ハットについては情報共有し安全対策の徹底

④ 防災対策

- ・避難訓練年間計画に基づき避難訓練 (地震・火災・竜巻・不審者) 及び、消火訓練を実施 (毎月 1 回)
- ・大型地震を想定し 9 月 1 日に引き取り訓練を実施
- ・リモートによる救命救急講習を全職員受講

4. 保護者との連携

- ・入園時に「重要事項説明書」を配布し説明、保護者より「同意書」を提出してもらった。

- ・在園の保護者には、「重要事項説明書の追記」を配布し「同意書」を提出してもらう
- ・園だより、給食だより（献立表含む）、保健だよりを毎月発行
- ・クラスだよりは懇談会後に発行
- ・保護者との連絡のツールとして連絡ノートを使用、幼児はクラスノートにて伝える
- ・連絡文書は随時発行
- ・登園自粛時は、かんたんメール使用
- ・苦情対応は、苦情受付担当、苦情対応責任者が個別に対応

5. 園運営の管理

- ・職員会議は毎月開催
- ・副主任会議、パート会議、乳児会議、幼児会議、は随時開催

6. 地域子育て支援の実施状況

- ・園庭開放、育児講座、絵本の貸し出し、誕生会、ひなたぼっこ（旭区地域子育て支援拠点）への保育士派遣は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止

7. 職員研修計画の実施状況

月	研修内容（下線はリモート受講）	主 催
8月・11月	<u>幼保小接続期研修会</u>	横浜市子ども青少年局
11月	障害児保育研修	横浜市西部地域療育C
11月・12月	保健衛生・安全対策（キャリアアップ研修）	日本保育協会横浜支部
12月	保育実習指導者研修	横浜市子ども青少年局
	保護者支援・子育て支援（キャリアアップ研修）	横浜市私立園長会
1月	甲種防火防災管理講習	横浜市消防局
通年	<u>救急法研修 AED等について</u>	日本赤十字社

8. 施設の管理及び点検状況

- ・エアコン点検（年1回）：三菱ビルテクノ(株)
- ・厨房機器保守点検（年複数回）：ホシザキ湘南(株)
- ・消防設備点検（年2回）：(株)栄光プロビジョン
- ・グリストラップ清掃（年複数回）：タカノ(株)
- ・害虫駆除（年2回）：タカノ(株)
- ・自動ドア点検（年3回）：三和シャッター工業
- ・カーテンクリーニングメンテ（年1回）：(株)柴橋商会
（修繕実施状況）

月	修 繕 内 容
6月	園庭照明工事、幼児トイレ水漏れ修理
2月	幼児トイレ詰まり、厨房給排気ファン更新工事

3 月	排水管工事
-----	-------

9. 備品整備状況（50 万円以上）

玩具収納棚 20 台 1,778,700 円、園児用机 11 台 486,000 円、園児用椅子 44 脚 500,800 円、
厨房給排気ファン更新工事 858,000 円

5. 明德かみつるま保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

(1) 保育目標等の実施状況

完成したばかりの施設や周辺環境と、職員自身も不慣れな中、法人の年齢別保育計画目標等を参考に計画を立てたうえで試行錯誤しながら保育を実施した。

また、開園当初からコロナ渦による登園自粛などがあり、夏以降は職員の努力もあって園児も少し落ち着いて過ごすようになってきたが、全体としては次のとおりの状況の中で、当初計画通りにいかないことが多かった。

- ・開設一年目で、法人の保育理念が職員全員で認識することが出来づらかった。
- ・職員の保育に対するさまざまな考え方を統一することに苦慮した。
- ・開所当初の職員配置は職員配置の1.5倍にしたが、退職者が出たことで配置基準になった。
- ・園児数は開所時から年度末までの定員充足率が72%から67%と減少した。

(2) 年間行事計画実施状況

月	実 施 内 容	対象者
4 月	(入園式)	保護者
5 月	(ピクニック)	幼児
6 月	内科健診・歯科健診	全園児
7～8 月	夏季保育、(プール)・水遊び	全園児
9 月	引き取り訓練・防災訓練	全園児
10 月	運動会・ハロウィン	園児
11 月	収穫祭・保育参観週間	園児・保護者
12 月	クリスマス会・作品展	園児・保護者
1 月	伝承遊び	園児
2 月	生活発表会	園児
3 月	進級式	園児

※ () は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い中止。

○月例行事・・・身体計測、誕生会、クッキング、保育参加、避難訓練

(3) 地域交流の実施状況

- ・近隣保育園・小規模園との連携、相模原市保育祭りへの参加(コロナで中止)
- ・自治会行事への参加(コロナで中止)

2. 園児数及び職員の状況

(1) 園児数(2021.1.1 現在)

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	3	9	9	13	13	13	60
在籍	3	8	11	12	6	0	40

(2) 職員数(2021.1.1 現在 14 名)

施設長 1 名、主任 1 名、保育士 11 名(うち非常勤 2 名)、看護師 1 名、
※事務は 10 月から欠員(新年度からパート採用)

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理（感染症対策含む）

- ・ 相模原市の保健指導による内科健診・歯科健診を受ける
- ・ 職員の健康管理として法人規定に則り行う
- ・ 在園児の予防接種の記録並びに在園児に法定伝染病の疾患記録を園に保管、随時更新した。
- ・ 毎月身体計測を行い、その結果を保護者にも伝えた。
- ・ 午睡中は呼吸確認を行い、部屋の温度や暗さに気を付けていた。
- ・ 布団乾燥の実施（シバリネンに業務委託）

(2) 栄養管理（アレルギー対策含む）

- ・ ハガクレフードに給食業務全般を委託
- ・ 乳幼児へ必要な摂取カロリーの確保
- ・ 食育活動の一環として収穫祭を実施

(3) 安全管理ほか

① 感染症対策

- ・ 出入り時に手洗い実施 検温 消毒
- ・ 送迎時密にならないように幼児クラスは外階段を利用した。

② アレルギー対策

- ・ アレルギー面談（親の承認） マニュアルに従いアレルギー対策や衛星の実施に努めた
- ・ 環境整備
毎月の環境整備の実施 各部屋の掃除の確認

③ 事故の防止策

- ・ 園外公園マップの作成、見直し 事故報告、怪我記録、ヒヤリハットを活用しながら分析を行い再発防止に努めた。
- ・ 消防職員による AED 講習会、看護師による嘔吐処理実習講演を行った
- ・ 園内、園外の安全チェック項目に従いより、安全管理に努めた。

④ 防災訓練

- ・ 災害時に備え、引き取り訓練を行った。(9/2)
- ・ 不審者対策 園内で不審者対応の実務実施 (3/25)

4. 保護者との連携

- ・ 園だより：月 1 回発行
- ・ 給食だより（献立表含む）、保健だよりを毎月発行
連絡文書は随時掲示
- ・ 保護者会：（新型コロナウイルス対策のためなし）
- ・ 苦情対応：職員のマスクについて
ウレタンマスクは効果がない、職員の鼻が出ていると効果がないと意見箱にて苦情があった。

5. 園運営の管理

月 1 回職員会議 実施

6. 地域子育て支援の実施状況

子育てひろば、園庭開放 毎日 9：30～12：00 年間で6組利用した
（緊急事態宣言中は実施なし）

7. 職員研修計画の実施状況

(1) 園内研修 (12 月 18 日) ①危機管理について ②嘔吐処理 (看護師より)

※園外研修

①キャリアアップ研修 (実施なし)

②相模原市障害児支援員研修は、コロナ感染拡大の影響で中止

8. 施設の管理及び点検状況

- ・園内外の安全点検 毎週 1 回
- ・非常災害時の避難訓練、消火訓練 月 1 回

9. 備品整備状況 (50 万円以上)

なし